

妊娠したら

妊娠したら

問 子育て相談課 母子保健担当 ☎38-1356

安心して出産を迎えられるよう、様々な事業を行っています。次の事業を活用して新しい家族を迎える準備をしましょう。

事業名	内容	日時
母子健康手帳の交付	母子健康手帳の交付	市役所開庁日(窓口延長サービス除く)
妊産婦健康診査の費用助成	妊娠中14回・産後2回の健康診査費用の一部助成	母子健康手帳の交付時に受診票を交付
新生児聴覚検査の費用助成	出生後に行う聴覚検査費用の一部助成	母子健康手帳の交付時に受診票を交付
1か月児健康診査の費用助成	1か月児健康診査費用の一部助成	母子健康手帳の交付時に受診票を交付
マタニティハピネスクラス(母親学級)	妊娠中・産後の生活・栄養・育児・仲間づくりについてなど	要予約 子育て相談課へ お問合せください
新生児・産婦訪問(赤ちゃん訪問)	生後2か月以内の赤ちゃんの体重、母乳育児のこと等の悩みについて助産師が訪問・相談	子育て相談課へ お問合せください
出産・子育て応援ギフト	妊娠届出を行った妊婦の方及び出生した子どもを養育する方へ応援ギフトを交付	母子健康手帳の交付時及び乳児家庭全戸訪問事業時の面談で申請

※妊産婦健康診査、新生児聴覚検査は、契約医療機関で受診することができます。受診の際は母子健康手帳交付時に交付する受診票が必要です。受診票は県外の医療機関では利用できません。里帰り出産などにより県外の医療機関で受診する場合は、事前に子育て相談課へご連絡ください。

母子手帳アプリ みるみる

妊娠中の健康管理、赤ちゃんの成長記録、予防接種のスケジュール管理などをアプリ上で行うことができます。利用は、アプリストア「AppStore」「Googleplay」から「母子モ」を検索し、ダウンロードしてください。

※アプリは、紙の母子健康手帳を補完するものです。乳幼児健診や予防接種時は、紙の母子健康手帳が必要です。



マタニティマーク

右図のマークは妊産婦のしるしです。妊産婦が交通機関などを利用する際に周囲が配慮を示しやすくするものです。

母子健康手帳交付時にマタニティマークをお渡ししています。マタニティマークのシールを自家用車に貼付するなどご活用ください。

マークは厚生労働省のホームページからもダウンロードできます。



おもいやり駐車スペース

問 社会福祉課 ☎62-7026

障がい者や高齢者、妊産婦など歩行が困難な方のためのスペースです。妊産婦の場合、妊娠7か月から産後1年まで利用することができます。利用証は各庁舎福祉担当窓口・黒磯保健センターで交付していますので、母子健康手帳を持参してください。

妊産婦医療費助成事業

問 子育て支援課 給付係 ☎46-5533

那須塩原市に住所を有する妊産婦を対象に、医療費(保険診療分のみ、食事療養費を除く)を助成します。

受給資格の登録

母子健康手帳の交付や転入届の提出後に登録手続きを行い、受給資格者証を交付します。母子健康手帳、健康保険証、通帳、印かんが必要になります。

受給期間

母子健康手帳の交付を受けた月の初日から出産(流産・死産を含む)した月の翌月末日まで

助成の方法

償還払い方式:医療機関で医療費を支払い、その際の領収書と助成申請書を市にご提出ください。助成申請書を提出した翌月末日に指定口座に振り込みます。

※償還払い方式の注意点は、P20こども医療費助成事業をご覧ください。

とちぎ笑顔つぎつぎカード

県民総ぐるみで結婚・子育てを支援するために、とちぎ未来クラブが実施している事業です。この事業の協賛企業や商店等に「とちぎ笑顔つぎつぎカード」を提示することで、協賛店舗・施設が独自に設定する割引・特典等のサービスが受けられます。

また、全国の子育て支援パスポート事業協賛店舗等で利用できます。



広告



TEL.
0287
47-7754



お産について

妊娠期から産後まで安心のサポート
妊娠が分かったらまずはご連絡ください



産後ケア

産後の疲れた心と体を癒し、ゆったり過ごしてほしい。
心配ごとの相談、家庭に近い環境で育児の練習もできます。心も体も安心できるケアを心がけています。



母乳外来・育児相談・骨盤ケア・新生児預かり

出産も子育てでも悩みはいろいろ。
他院で出産の方も、お困りの際はぜひご連絡ください。いつでも助産師がそばにいる安心感を。

きらり助産院 〒329-2746 栃木県那須塩原市四区町727番地261